

(様式 5)

事業所名 グループホーム あじさい

作成日: 平成 22年 1月 4日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6-5	身体拘束をしないケアの実践 具体的マニュアルがない。	マニュアルを作成し活用する	身体拘束をしない介護を継続する	/ カ月
2	43 1 16	排便状況を聞き取りや下着の汚れ等で把握しているが十分でない。	排便管理を徹底する	排便の状態をつかみ難、利用者に対しトイレへ行った時ほとんども付き添い水を流さない様に声かけし排便状態を見る	/ カ月
3				トイレに便が出た時は水を流さない様にとのお願、文を壁に貼る	/ カ月
4				トイレ改造を検討する	3 カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。